

引地川下土棚遊水地を一部暫定供用します

～洪水による災害から地域を守ります～

現在、整備を進めている二級河川引地川の下土棚遊水地全4池のうち、河川西側のA池について、平成30年8月21日に暫定供用しますのでお知らせします。

1 事業概要

引地川は、大和市上草柳^{かみそうやぎ}を起点に、途中、蓼川^{たでかわ}が合流し、藤沢市を南下して相模湾に注ぐ、延長約21kmの二級河川です。

下土棚遊水地は、河口から約11kmの藤沢市下土棚に位置し、河川西側(右岸側)A池と東側(左岸側)B・C・D池の全部で4つの池から構成され、全体で約46万 m^3 を貯めることができる遊水地で、平成18年度から整備を進めています。

今回、本遊水地の効果を早期に発現させるため、A池(約21万 m^3)を暫定供用します。

2 暫定供用による効果

下土棚遊水地は、引地川の洪水を一時的に貯めて、遊水地より下流の水位の上昇をおさえ、浸水災害の防止や被害軽減を図ります。

問合せ先

神奈川県 県土整備局 藤沢土木事務所

工務部長 廣瀬 電話 0466-26-2111(内線 430)

河川砂防第一課長 小山 電話 // (内線 431)

神奈川県 県土整備局 河川下水道部 河川課

河川課長 鶴木 電話 045-210-6470

整備グループ 東田 電話 045-210-6494

下土棚遊水地計画平面図

(添付資料)

